

# 広報おおす

昭和56年

1月号

No.298

発行 大洲市役所 編集 市長公室



あけまして  
おめでとう  
ございます

高山地区より雲海にのぼる朝日

## 市民のうごき

昭和55年11月30日現在

人口	39,180人	+13
男	18,672人	+3
女	20,508人	+10
世帯数	11,870世帯	+23
面積	240.93平方キロメートル	

## 市民憲章

健康なからだをつくり、  
高い教養を身につける。

- 趣味を高め、うるおいのある生活をする。
- 環境をととのえ、健全な子供の育成につとめる。

## 1月の納税

市県民税

(第4期)

国民健康保険税

(第5期)

# 年頭のごあいさつ

## 大洲市長 近田宣秋



の事態をどうにか脱出することができました。

また、昭和五十五年は、

- 一、豊かな産業経済基盤の整備
- 二、快適な生活環境の整備
- 三、地域の連帯と生活を大切にする運動の推進
- 四、いのちと健康を守る生活条件の整備充実
- 五、青少年の健全育成と地方文化の振興

新年おめでとうございます。  
希望に満ちた昭和五十六年の新春を迎え、市民のみなさまがたのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。  
今年も万難を排し、「明るく住みよい大洲」を築くため邁進する覚悟でありますので、どうか格別のご支援をお願いいたします。

顧みまして、昨年は、多事多難の年でありました。すなわち、記録的な異常気象に襲われ、冷夏・長雨の連続で農作物を中心に、商工業・観光などあらゆる分野にわたって厳しい影響を被ったのであります。

市におきましても、対策本部を設置して懸命の努力を重ね、また、市民のみなさまの一致したご協力により、二

の背景を見極め、長期的視野に立った行政の確立が必要であると存じます。

私は、活力のある都市づくり、みんなであつくる都市づくりを基本に、より温かい心と冷静な判断、そして清潔な手をもって、大洲市発展に努力したいと思っております。と、同時に先輩市民の手によって築かれた輝かしい大洲市祖先が永い間に手塩にかけて育て、守つてこられた伝統や文化を受け継ぎ、次の世代にさらに活力のあるもの、より価値のあるものにして引き継いでいく責務を痛感しております。

このかけがえのない「ふるさと大洲」のまちづくりに、新たな勇氣と情熱をもって邁進する決意でございます。市民のみなさまの倍旧のご指導とご協力をお願い申し上げます。

明けゆく昭和五十六年が市民のみなさまにとりまして、最良の年でありますようにお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



## 大洲市議会議員 小泉紘文



昭和五十六年の年頭にあたり市議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春を迎えられましたこと、またことにおめでとうございます。

ますますの御健勝と御繁栄を心からお祈りいたします。私は、昨年三月議長就任以来、円満な議会運営と市民ひとりひとりの心のふれあいを大切にすることを基本理念に市政の伸展のため努力してまいりました。おかげをもちまして着々とその実を結びつ、ありますことは、これひとえに市理事者をはじめ市民各位の御支援御協力のたまものでありまして心から感謝申し上げます。

顧みますと昨年は、八〇年代の第一年目として踏み出したのであります。ご承知のとおり内外の諸情勢は極めて厳しく激動、混迷の渦中で昭和五十五年が暮れたのであります。

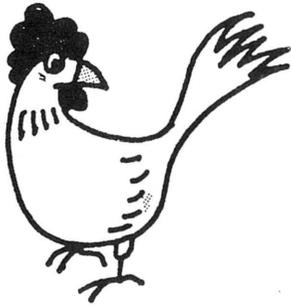
このようなかで本市におきましても、

生活環境の整備、農業基盤整備、住民福祉施策の充実など積極的に推進してまいりましたのであります。しかし市民福祉の増進と市民生活の安定を図るには、なお重要課題が山積しています。経済中心の時代から文化重視の時代へとその要革化が求められている今日、市民の皆様への市政に対する要望も、ますます複雑多様化し増大してまいりました。

この様な状況の中で迎えた昭和五十六年こそは、市が大きく躍進する年として極めて重要な年であると存じます。

まず国策に対処する省エネ対策、高齢化社会対策をはじめ、生活関連諸施策の推進、地域農政の推進、教育施設の整備、国道バイパスの早期完成、庁舎改築等当面の課題であり真剣に取り組みなければなりません。また経済中心の感覚から文化重視の感覚への市民意識の転換を図りつ、人間性豊かな文化の香り高いまちづくりと市政の内容充実、更には、名実ともに「地方の時代」の具現化をめざすことは私どもに課せられた責務でもあり、その解決を図るため執行機関と相協調し、最大の努力を傾注いたします所存でございます。どうか本年も何卒倍旧の御指導と御鞭撻をお願い申し上げます。

年頭に当りいさか所感を述べて、ごあいさつといたします。



# 酉(とり)年

## 私たちの年です!

新しい年、昭和五十六年(一九八一年)を迎えました。今年は、十二支の十番目の「酉」です。明治、大正、昭和の「とり年」生まれの方に、新春の夢や抱負を語っていただきました。

明治三十年生まれ  
五郎 石村 吉春(83歳)



早いもので、今年、七回目のえとを迎えることになりました。この年まで大病もせず、健康で過ごせたことは、何よりの幸せだと思っています。健康管理は、特別のことをしていませんが、毎年欠かさず健康診断だけは受けるようにしています。

老人クラブのお世話をさせていただいていますが、健康の続く限りお役に立ちたいと考えています。特に、核家族化の進んでいる現在、老人の体験や知識、地方の民話や歴史を子供たちに伝承していく必要性を痛感しています。そのためにも、今後も、年寄りと子供の談話室、を続けていきたいと思っています。

大正十年生まれ  
菅田 二宮 清隆(59歳)



昭和二十九年より酪農を始め、毎日欠かさず新鮮な牛乳を飲んでいるおかげで、大病をすることなく還暦を迎えることができました。

時の移りゆくのは早いもので、終戦後の食糧難の時代から、今は、米が余って減反をする時代になり、日本も豊かな国となりました。

還暦を迎え、酪農をこれからも自分の仕事として「ほり」を持って続けて行きたいと思えます。また、ゆとりが少し持てるようになりましたので、地域のために微力ながら尽したいものです。

昭和八年生まれ  
大洲 谷 本里美(47歳)



四回目の年女、五十歳に届く年齢になりました。結婚して二十八年、二人の男子に恵まれ、無事育てられたのは、生来の健康な体、楽天的で負けず嫌いの性格のためと思っています。

子供も大きくなり、余裕ができたので、バレーボールを始めました。主人や子供も理解してくれ、健康のためと思つて練習していました。地区大会県大会と出場し優勝すれば、より一層練習に力が入るようになりました。

スポーツを通して、良い友達ができ、心のふれあいができるので、体の続く限りバレーボールを続けたいと思います。これからも、友達を大切に、頑張りたいと思います。

昭和三十二年生まれ  
新谷 久保千代子(23歳)



今年は、私の年。頑張つて、希望を大きく持ち、良い年でありませうように。私は特別養護老人ホームの指導員の仕事につき、内容がよく分らなくて、不安や失敗の連続でした。先輩からやさしく、きびしく教えて頂き、今、社会勉強の最中です。先輩と冗談を言っ

て笑うにしても、その中から何か一つ良いものを感じるのです。このアットホームな雰囲気を大切に、失敗のない充実した仕事ができるように努力します。私も二十三歳と年頃です。恋をして、美しくなりたいし、おしやれをしてデートもしたいなあ……それから、結婚のことも考えなくては……

よし、今年こそ頑張ろう!  
昭和四十四年生まれ  
森山 出海 英樹(11歳)



ぼくたちの大成小学校は、鉄筋三階建てに改築工事が進められている。二学期の初めに、古い校舎がこわされる時、ぼくは、なんとなくきびしく感じた。

入学してきた時から勉強した校舎。いや、四十五年間、雨風にたえ、先ほいのためにつくしてきてくれた校舎。本当にご苦労様と感謝の気持ちでいっぱい。ぼくは、新校舎ができるのが楽しみです。今年、新校舎に負けないよう、今まで以上に明るく、やさしく、たくましくがんばりたいと思う。



# 昭和55年上半期 大洲市の財政

## 大洲市告示第71号

大洲市財政状況の公表等に関する条例、および地方公営企業法第40条の2の規定により、昭和55年4月1日から昭和55年9月30日まで（昭和55年度上半期）の本市財政状況および業務状況を次のとおり公表します。

昭和55年11月11日

大洲市長 近田宣秋

## 一般会計上半期執行状況

自 昭和55年4月1日  
至 昭和55年9月30日

### 歳入

予算 82億2,187万円

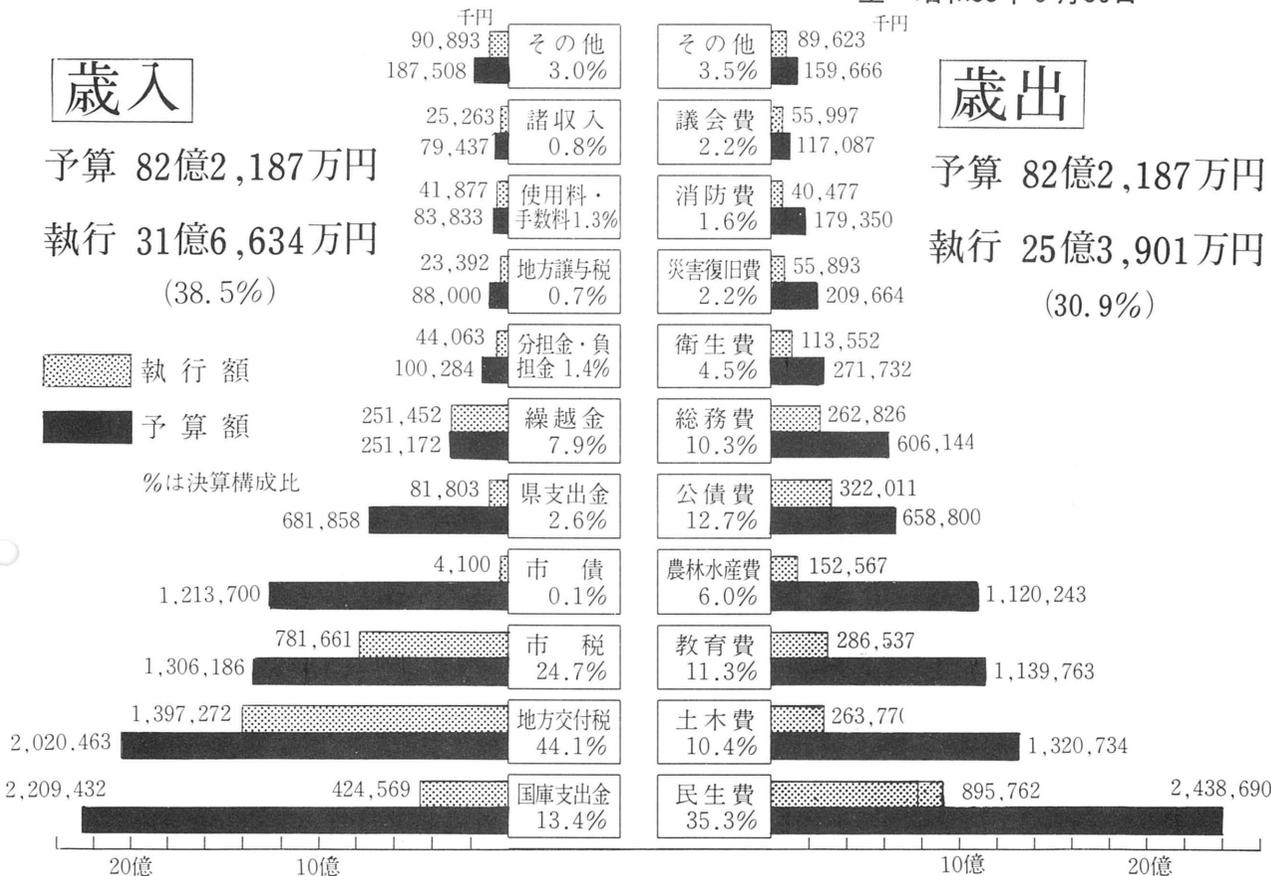
執行 31億6,634万円

(38.5%)

執行額

予算額

%は決算構成比



### 歳出

予算 82億2,187万円

執行 25億3,901万円

(30.9%)

### 交通傷害保険

予算現額	8,278
収入済額	7,976
支出済額	7,540
差引	436

### 土地取得造成

予算現額	8,641
収入済額	721
支出済額	0
差引	721

### 住宅新築 資金等貸付事業

予算現額	108,564
収入済額	22,658
支出済額	30,834
差引	△ 8,176

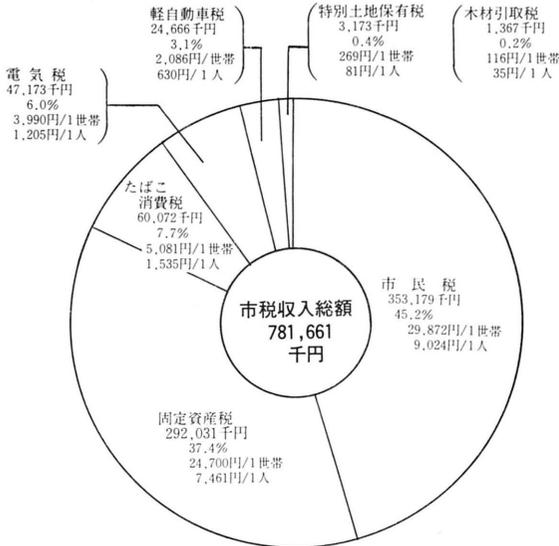
### 事業会計の状況

単位 千円

事業会計名	総収益	総費用	当期純利益
工業用水道	4,041	1,396	2,645
水道	81,696	76,319	5,377
国民宿舎	51,639	48,847	2,792
病院	553,523	469,892	83,631

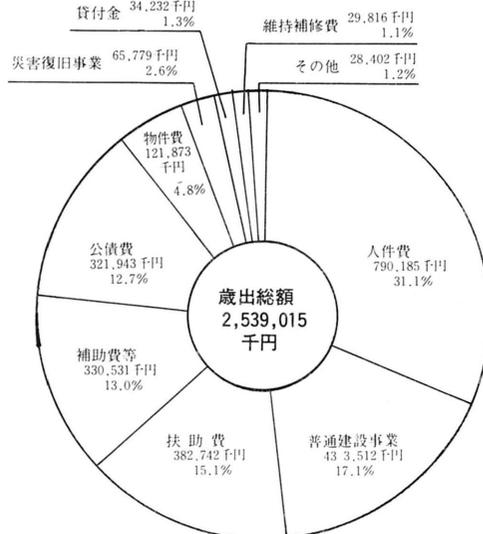
### 市税と住民負担の状況

自 昭和55年 4月 1日  
至 昭和55年 9月 30日



### 一般会計性質別予算執行状況

自 昭和55年 4月 1日  
至 昭和55年 9月 30日



### 公債費の状況

昭和55年 9月 30日現在

#### (1) 長期債

区分	借入先	借入件数	現債高 <sup>FPI</sup>	1世帯当りの額 <sup>PI</sup>	1人当りの額 <sup>PI</sup>
一般会計	大蔵省	119	2,417,863	204,505	61,776
	郵政省	43	914,731	77,369	23,371
	その他	87	1,567,736	132,600	40,056
小計	249	4,900,330	414,474	125,203	
特別会計	大蔵省	6	74,696	6,318	1,908
	郵政省	13	226,249	19,136	5,781
	小計	19	300,945	25,454	7,689
合計	268	5,201,275	439,928	132,892	

#### (2) 一時借入金

区分	借入先	金額
財政調整資金	政府資金	0 <sup>FPI</sup>
	その他	0

### 市有財産の状況

昭和55年 9月 30日現在

種別	面積等	金額
宅地	440,586 <sup>m<sup>2</sup></sup>	758,583 <sup>FPI</sup>
山林	2,840,451	43,167
田畑	100,076	1,252
雑種地	10,088	2,116
建物	131,154	4,074,249
立木	52,988 <sup>m<sup>2</sup></sup>	343,347

財政調整基金	金額
大洲市国民健康保険財政調整基金	14,293
土地開発基金	150,970
その他特定目的基金	40,501
出資基金	24,125
計	389,577

### 特別会計の状況 (55年度上半期)

単位 千円

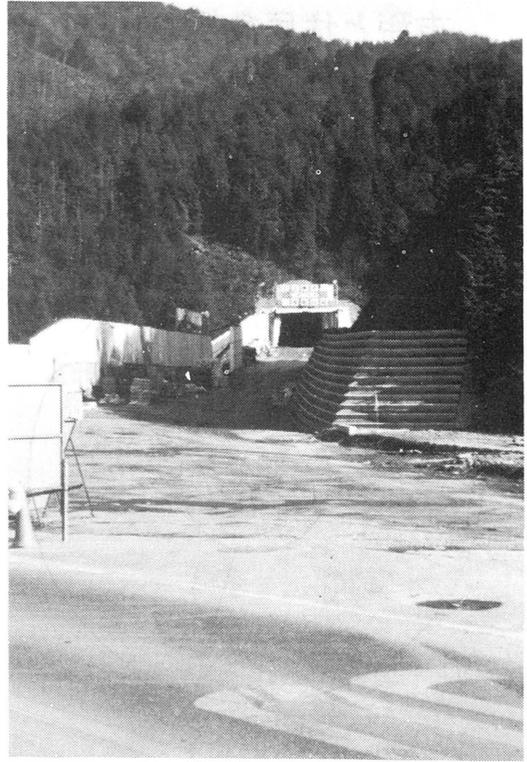
国民健康保険	国保診療所	簡易水道	と畜場	温泉
予算現額 1,585,100	予算現額 25,769	予算現額 175,653	予算現額 1,794	予算現額 1,428
収入済額 513,284	収入済額 11,293	収入済額 11,362	収入済額 971	収入済額 779
支出済額 575,136	支出済額 7,405	支出済額 10,846	支出済額 487	支出済額 765
差引 △ 61,852	差引 3,888	差引 516	差引 484	差引 14

# の大洲市



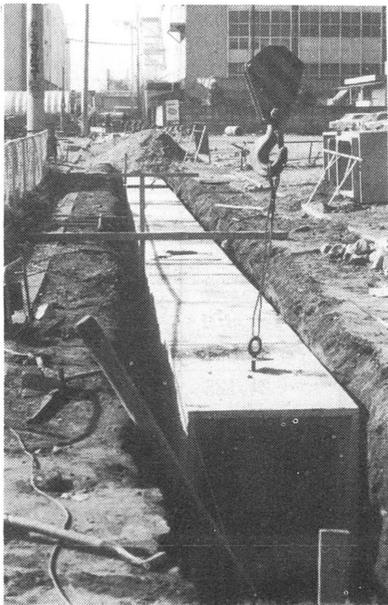
広域農道（西大洲・上須戒線）

46年度より工事が進められていた南部1地区（西大洲・上須戒線）はほぼ完成しました。総工費16億9,600万円で、延長11.4 km、幅員6.5 mの全線舗装道です。完成により、地域農業の発展に多大の貢献をするものと期待されています。



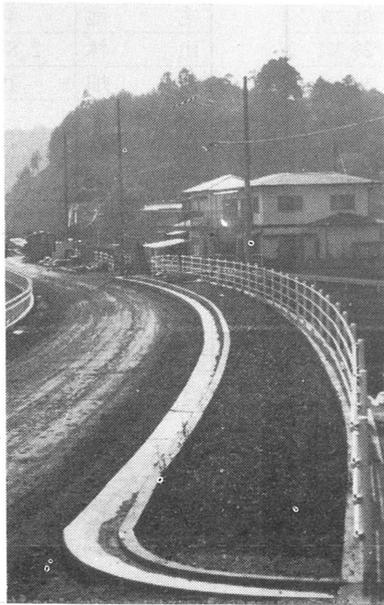
大洲西バイパス

早期完成が望まれている大洲西バイパスの工事は、急ピッチで進んでおり、57年度末の完成予定です。幅員11m、延長2,400mうちトンネル1,076mです。



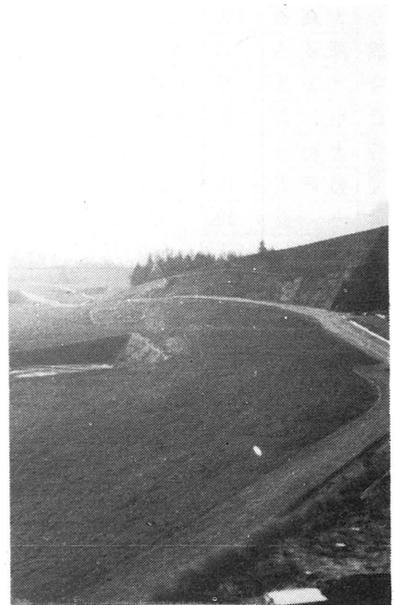
都市下水路

昭和55年度、中村地区(写真)は2,000万円延長72.4m。肱川地区は2,500万円、延長231m。肱南地区は3,100万円、延長686.5mです。



平地・慶雲寺線改良工事

昭和55年度事業では、1億5,000万円で、338.5 mの改良が実施され、57年度末の完成予定です。



国営総合農地開発事業（峠団地）

53年度より55年度までの事業として、総工費4億1,685万円で、本年度完成予定です。17 haの新しい農地が開発され、桑、野菜等の作物が栽培される予定です。

# 昭和55年



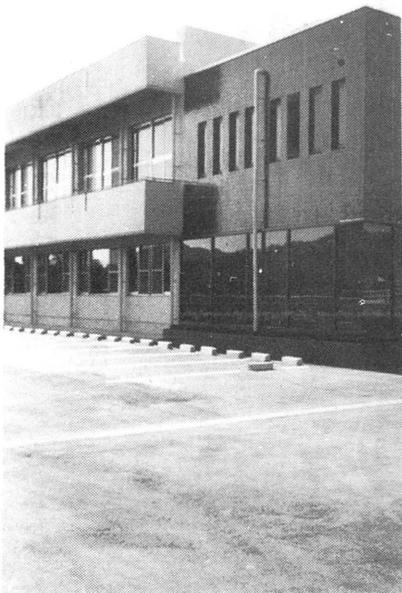
臥龍山荘

4月1日に一般公開された臥龍山荘は、10月末日までの7ヶ月間に、3万3,150人(1日平均155人)の入場者があり、大洲市の新しい名所として好評でした。



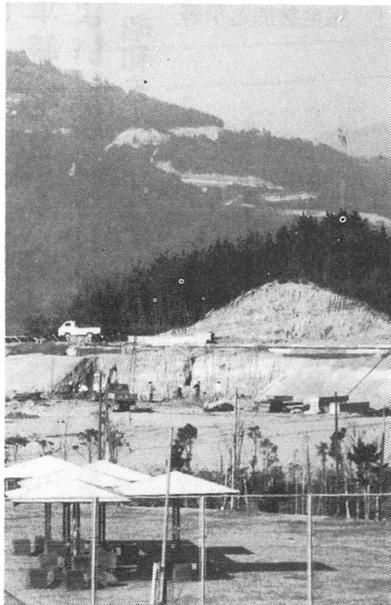
富士山公園整備事業

登山道1,300mが二車線に改修されて、大型バスの通行が可能になりました。55年度の事業費としては、路面舗装、のり面緑化などに1億円となっています。



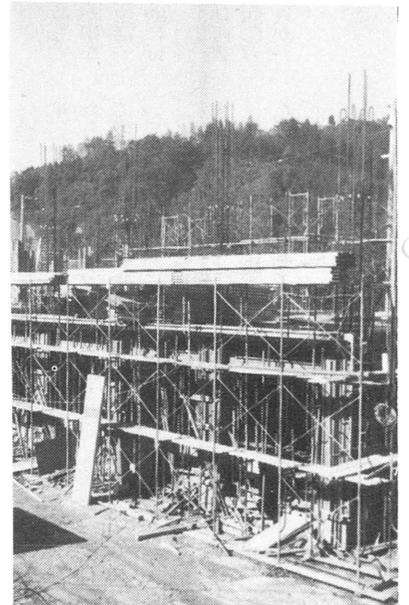
大洲市農村環境改善センター

55年4月に完成したこの施設は総工費1億2,800万円で、鉄筋コンクリート2階建、延床面積1,068㎡です。明るく住みよい農村づくりに役立っています。



市民プール

55年度事業として、1億8,900万円で、50m8コースの競泳プールの工事が進められています。56年夏には、使用開始となります。



大成小学校校舎増築

鉄筋コンクリート3階建、延床面積1,500㎡で、建築費1億8,000万円です。56年3月上旬の完成予定です。この他に、田処小学校校舎増築、上須戒小学校屋内体育館増改築、新谷小プール建設などが実施されます。

# 無事故で年末 笑顔で年始

## 年末年始の交通安全県民運動

年末・年始は、飲酒する機会が多くなるほか、交通渋滞がひんぱんに起きるようになり、気ぜわしさにイライラも加わって、交通事故の多発が予想されます。

市民みんなで、正しい交通ルールの実践に努め、無事故で年末、笑顔で年始をむかえるようにしましょう。

十二、死者七人(同十三)と増加の傾向を見せています。特に、弱年運転者の暴走による死者が三名と、死者の半数近くを占めています。

このため大洲署では、十一月十八日から今年一杯「死亡事故防止特別対策期間」として、昼夜を問わず取り締りなどを実施することになっています。

大洲警察署管内の十一月二十日現在の交通事故の現状を見ますと、二〇九件(昨年比十四)、ケガ人二四一人(同

年末年始の交通安全県民運動は、十一月十一日から一月十日までの一ヶ月間、次の三つの重点目標を中心にして実施されます。



こんなことにならないよう安全運転を!

- 一、飲酒・暴走運転の追放
  - 二、歩行者、自転車利用者の交通事故防止
  - 三、二輪前照灯昼間点灯運動の推進
- ことに年末年始は、お酒に親しむ機会が多くなります。
- 「あまり酔っていないと思っただけ」
- 「少ししか飲んでいないから」

「ひと休みして酔いがさめたと思ったから」

これが、酒酔いおよび酒気帯び運転者の「自己弁護」の主なものですが、ひとたび事故を起してしまつと、この自分勝手な自己弁護は通用しません。飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませないの三ない運動の徹底を図りましょう。

### みんなが参加し

### みんなが平等に暮せる

### よりよい社会づくりを

### 昭和五十六年は国際障害者年

#### シンボルマーク



#### 完全参加と平等

わが国では、約二五〇万人以上の人が心身に障害をもっていると推定されています。

障害者とは、病気になる前は事故などのために身体的・精神的な機能が損なわれ、自分自身では通常の個人生活や社会生活を完全に、または部分的に行えない人をいいます。

わが国には、大きく分けて身体障害者約二〇万人、精神薄弱者約四〇万人、精神障害者約一〇〇万人の人がいます。

### 年賀状について

#### 郵便局より

元旦の朝、配達されたばかりの年賀状を、一家団らんで読む、まさに正月ならではの光景です。

郵便局では、この年賀状をつつがなく配達するために種々の準備をしますが、皆さんにも次の点のご協力を願っています。

★郵便受箱・表札をおつけください。せっかくの年賀状を、郵便受箱や表札がないため、局に持ち帰らなければならぬことがありますので、ぜひおつけください。

★誤配達の年賀状は付せんをつけてポストへ投函してください。誤配達の旨を適当な紙(付せん)に書いて表面にはり、最寄りのポストへ投函してください。

害をもつ人の社会への「完全参加」と平等で、次のような五つの目標を立てています。

①障害をもつ人が、身体的にも社会に、適応することができるよう援助すること。

②障害をもつ人に、援助、訓練、医療及び指導を行うことよって、適切な仕事につき、社会生活に十分参加することができるようにすること。

③障害をもつ人が社会生活に実際に参加できるように、公共建築物や交通機関を利用しやすくすること。

④障害をもつ人の経済活動や社会活動などへの参加の促進について広くPRすること。

⑤障害の発生の防止及びリハビリテーションのための対策を推進すること。障害をもつ人に対する理解と関心を深め、みんなが参加し、みんなが平等に暮せるよりよい社会づくりをしようという年——「国際障害者年」に当たって、みんなを考えてみましよう。

# 同和教育 シリーズ

## オールロマンス事件

昭和二十六年、京都で、その当時「オールロマンス」という雑誌に『特殊部落』という題名の、ろくな差別小説がのせられました。作者は、市の衛生局の職員で、それも、大変民主的であるといわれた市長のもとで起こったのです。

部落解放委員会は、この雑誌を市長につぎつけました。すると、

「これはけしからん。さつそくこの職員をやめさせます。」

「いや、市長さん。私たちは、これを書いた職員をやめさせようと抗議しに来たわけではありません。むしろこの作者は、あなたの差別市政を正直にありのままに書いていくくらいです。本当の差別は、市長さん、あなたです。だから抗議に来たのです。」

「えっ……。とんでもない。私が差別者なんて。私は、同和地区の人を差別したことなど一度もないし、むしろ同和地区の人とは、ふだん非常に懇意におつきあいしているほどです。」

市長は、むきになって弁解しました。しかし、部落解放委員会の人々は静かにきり出しました。

「市長さん、私たちはあなた個人を

とやかく言いに来たのではありません。あなたがあずかっている京都市の行政が同和地区を差別していることを言おうとしているのです。」

「市の行政が…差別している……よくわかりませんが、市の行政は絶対に公平に、市民のサービスしていると思うのですが。」

「そうでしょうか。それでは実際に差別行政であるかないか、具体的に話し合います。まず、総務・建設・衛生・福祉・労働の各部長クラスの人を全部集めて下さい。教育長・警察部長・消防長も。」

「消防長も呼ぶのですか？」

やがて、会議室の中央のテーブルの上に、京都市の大きな白地図が広げられ、そのまわりを市長・各部長・部落解放委員会の人々がとりかこんで席につきました。

「それでは、今から申し上げることがあてはまる町や区域について、担当の部長は赤丸でそこをかこんでください。」

一、市内で専用上水道のほとんどない町

二、下水道の通っていない町

三、各戸に便所がなく、共同で使っ

ている町

四、不良住宅が建てこんでいる町

五、非行少年がたくさん出ている町

六、長欠児童生徒が多い町

七、街燈がなく、舗装されていない町

八、疫病がよくはやり、トラコーマ患者が多い町

九、失業者が多く生活保護世帯の多い町

十、市内で消防車の入れない町

「まだありますが、いかがですか？赤丸でかこまれた町、区域は何という町で、どんな区域でしょうか？」

みると、七ヶ所の同和地区だけが七重八重の丸が赤く記されているのでした。

そこで、部落解放委員会の側から「これらの同和地区住民も、市民ですね。市民であるなら、京都市民として平等な行政サービスを受ける権利があるはず。ところが事実のように、同和地区をほったらかしにしておいているのは、差別そのものです。こうした多くの問題をかかえた町や地域こそ、いの一歩、何をいってもサービスすべきではないでしょうか？それが本当の公平・平等というものです。」

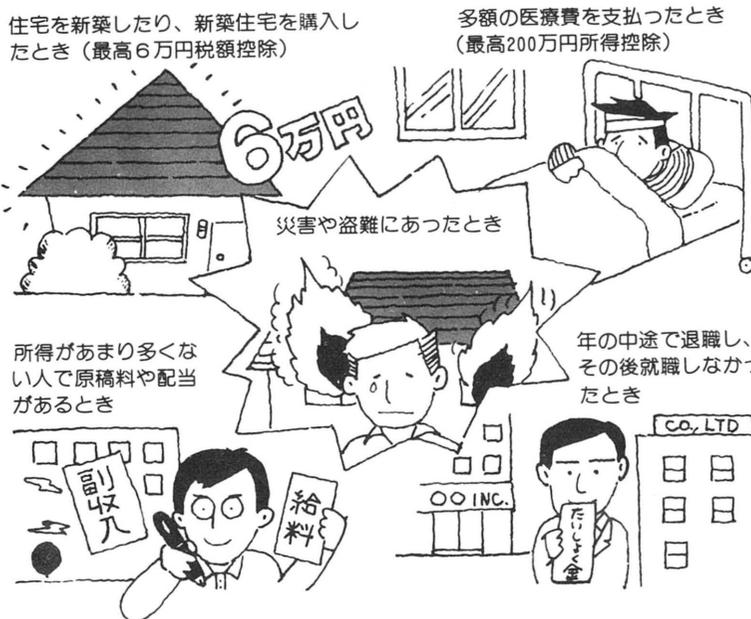
いながら部長たちは、お互いに顔を見合せ、なるほど、とうなずかないではいられませんでした。

これを契機として、行政への要求運動が各地でとりくまれていくようになりしました。(なにかまより要約)

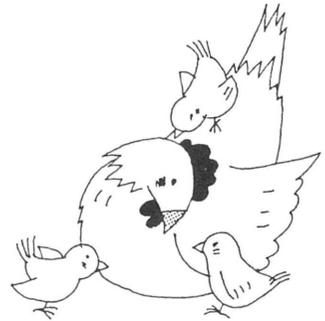
## 税金の還付申告はお早目に！

普通、サラリーマンの所得税は、年末調整で精算されますが、いろいろな所得控除の中には、年末調整では控除できないものがあります。次のような場合には、確定申告をする源泉徴収

された所得税が還付されます。なお、還付を受けるための申告は、一月一日から受付けていますので、お早目に。早く申告すれば、それだけ早くお返しできます。



# 市民のひろば



## 明治青年と交流

### 東中で竹ボウキづくり



“ここはどうするのですか？”

この交流会は、四年前より毎年実施されており、昨年は、お正月に家々の玄関を飾るしめ飾りをお年寄りから教わり好評でしたので今年も何か役立つものと言うことで、竹ボウキの作り方を教えることになりました。

東中体育館に、材料がお年寄りたちによって運び込まれ、生徒は工具を持って集まり、明治青年をとり囲むようにして、長年の経験と技術を熱心に聞き学び、運び込まれた材料は、立派な竹ボウキ五〇本になりました。  
この竹ボウキは、地元公民館や公共団体に寄贈され、郷土美化に役立つものと期待されています。

十一月二十二日、八多喜の東中学校において、全生徒一五〇名と八多喜寿会のお年寄り二〇名の交流会が行われました。

1月24日は

## 大洲市長選挙の投票日

### 投票日

任期満了に伴う市長選挙の投票は、一月二十四日午前七時から午後六時まで市内二十六投票所で行います。私たちの代表を選ぶ大切な選挙です。良心に恥ないよう、きれいな選挙の推進をお願いします。

贈らない、求めない、受けとらない。選挙人名簿に登録される方は次のとおりです。

## 償却資産の申告は

1月31日までに

○住所要件、昭和五十五年十月十三日以前から住民基本台帳に登録されている者。

○年齢要件、昭和三十六年一月二十五日以前の出生者。

大洲市明るい選挙推進協議会  
大洲市選挙管理委員会

昭和五十六年度の償却資産申告書を提出していただく時期がきました。昭和五十六年一月一日現在、大洲市内に所有または所在する償却資産を、一月三十一日までに申告して下さい。詳しくは、市税務課まで、お問い合わせください。

## 大洲市の人口は3万8,719人

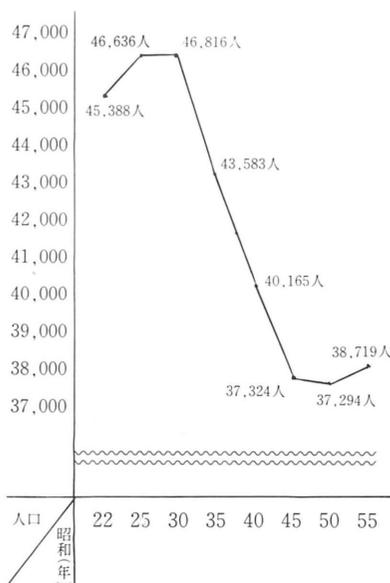
### — 国勢調査まとまる —

十月に実施された国勢調査の結果がまとまり、大洲市の人口は三万八、七一九人でした。これは、前回の昭和五十年に比べ、一、四二五人、三・八%の増加となっております。

大洲市の人口は、昭和三十年の四万六、八一六人が最高で、それ以後減少してまいりましたが、今回の調査で、少し増加の傾向を見せ、四万都市に近づくつてあります。

## 大洲市の人口の推移

(国勢調査による)



## 各地区の前回との比較

区分	人口		増減
	今回	前回	
大洲	20,617	19,033	1,584
平野	2,295	2,139	156
南久米	1,712	1,778	△ 66
菅田	3,103	3,046	57
大川	1,614	1,695	△ 81
柳沢	1,285	1,410	△ 125
新谷	3,665	3,637	28
三善	1,127	1,107	20
八多喜	2,383	2,450	△ 67
上須臈	918	999	△ 81
計	38,719	37,294	1,425

# 「交通安全母の会」へたすき贈られる

第二回交通安全母の会理事  
 会が、十一月二十日、中  
 央公民館にて、近田市長、  
 大洲警察署長、理事など五  
 十名が出席して開かれまし  
 た。

交通安全母の会へ大洲市  
 社会福祉協議会より「交通  
 安全母の会」のたすき一〇  
 〇本、大洲市青年会議所よ  
 り横断旗二〇〇本がそれぞ  
 れ贈呈されました。

これにより、街頭指導を  
 行う時、ドライバーからも  
 児童生徒からもハッキリわかり、街頭  
 指導の効果が上るものと期待されてい  
 ます。

贈呈式の後、「しっかりとにぎろう子  
 供の手」と「さらば交通戦争」の二本  
 の映画を見て、子供達をとりまく交通  
 事情の現状の厳しさを再認識し、子供  
 達を守るためには、どうすればよいか  
 を話し合いました。

続いて、大洲警察署の交通課長より  
 大洲市の交通事故の現況と特色につい  
 てまた、事務局より、年末年始の交通  
 安全運動についての重点目標の説明が  
 あり会を終わりました。



贈られたタスキをかける会長

1月1日は

省エネルギーの日



暖房機器の  
置き場所に工夫を

毎月1日は  
「省エネルギーの日」です

## 年末年始のご案内

**【市役所】**  
 市役所の年末年始の仕事は、つぎの  
 とおりです。

12月27日(土) 御用納め(正午まで)  
 12月28日(日) ー  
 1月4日(日) ーいただきます。  
 1月5日(月) 御用始め

※この間の急用につきましては、宿日  
 直者にお申し出ください。ただし、  
 宿日直者で処理できないこともあり  
 ますので、ご協力をお願いします。

**【大洲病院】**  
 外来は、12月27日～1月5日まで休

## バス停留所変更

( 肱川橋通り )

十二月二十七日より一月七日まで、  
 肱川橋通りのバス停留所が次のように  
 変更されますので、お間違いないよ  
 うに。

▼国鉄バス  
 ・鹿ノ川方面 片原町がわ電報電話局  
 前

診いたします。

**【図書館】**  
 12月26日～1月5日まで休館です。

**【博物館】**  
 12月27日～1月5日まで休館です。

**【水道業務】**  
 最終頁の表の通りです。

**【ごみ収集】**  
 収集は三十日(火)まで実施し、新  
 年は五日(月)より収集を始めます。  
 休みの間にゴミを路上に置きっぱなし  
 にしないよう、各家庭でゴミの  
 発生を少なくしたり、自家処理等の

・内子方面 旧大洲公会堂前  
 ・平野方面 大洲病院方面  
 榊形停留所

・平野及び大洲病院発内子方面  
 榊形停留所

▼宇和島バス  
 ・松山・鹿ノ川方面  
 市役所前(ただし、大  
 洲病院発は、榊形停留  
 所に停車して市役所前  
 には止まりません。)

年末・年始、商店街の交通混雑と事  
 故を防ぐため、駐車違反になるような  
 路上駐車は、絶対にならないようにして  
 下さい。市役所等の公共駐車場を利  
 用下さい。

▼伊予鉄バス  
 ・発着とも 片原町の伊予鉄大洲宮  
 業所(榊形停留所にも  
 止まります)

・宇和島方面 旧大洲公会堂前

### 3. 変更収集月日及び地域名

収集月日	地 域 名
12月23日	八尾、新屋敷、志保町、榊形、三ノ丸の一部 椎森、浮舟、比地町、鉄砲町、(内、外堀)
12月24日	城山、三ノ丸(新・旧道) 南久米の一部
12月25日	本町(2・3丁目) 末広町(2・3丁目) 西山根 中町(2・3丁目) 片原町(2・3丁目) 平野の一部
12月26日	本町(1丁目) 末広町(1丁目) 東山根 中町(1丁目) 片原町(1丁目)

ご協力をお願いします。  
 また、一月三日(土)分の不燃分収  
 集は、次のとおり繰上げて収集しま  
 す。一月の収集はありませんので  
 ご了承願います。



# 年末年始の水道業務

## 水道の故障は次の水道組合へ

当番日	修理にあたる業者	連絡先
12月28日	南予水道設備	☎4-4577
12月29日	内田電気水道設備	☎5-5532 5-2858
12月30日	久保水道店	☎6-0537
12月31日	猪野水道工事店	☎4-2216 4-2813
1月1日	淳山水道工事店	☎4-2583
1月2日	大塚鉄工所	☎5-0300
1月3日	岡福水道工事店	☎4-3656
1月4日	奥田水道商会	☎5-4107 5-3674
1月11日	神田鉄工所	☎3-3004 3-2412
1月15日	佐藤水道店	☎4-4410 4-2645
1月18日	西田水道店	☎6-0265
1月25日	清水水道商会	☎4-6232
2月1日	蔵田水道店	☎4-5968

### 新刊図書案内

#### 図書館

青春の大きいなる選択 小尾圭之介著  
 絵が描ける子描けない子こきおる著  
 ソビエト帝国の崩壊 小室直樹著  
 説得力 R・コンクリン著  
 日本の将来を読む 岸田純之助編  
 ことばの歳時記 山本健吉著  
 一九七三年のピンボール 村上春樹著  
 風は懐懐 西村寿行著  
 天皇の料理番 杉森久英著  
 枯れ木の枝ぶり 佐藤愛子著  
 蒼い時 山口百恵著  
 ゾルゲ事件獄中記 川合貞吉著  
 マッハの恐怖 柳田邦男著  
 メルヘン文庫全14巻 東洋文化社

園芸百科フルール11巻  
 現代日本の美術18巻  
 日本農書全集22巻  
 住宅地図―大洲市―  
 予陽河野家譜  
 児童図書  
 大型創作絵本 全25巻  
 やまんぼ  
 八郎太  
 創作どうわ 全15巻  
 ヤンのよぶ声  
 きつねの九郎治  
 算数と理科の本21・22巻  
 他27冊

講談社  
 小学館  
 農文協  
 日本住宅地図  
 景浦勉校訂  
 岩崎書店  
 須藤克三作  
 高橋宏幸作  
 国土社  
 手島悠介作  
 木暮正夫作  
 岩波書店

### 無料相談

- ▼交通事故相談日  
とき 1月8日 10時～16時  
1月20日
- ▼市役所第一会議室  
とき 1月20日 13時～16時  
社会福祉協議会事務局
- ▼心配ごと相談日  
とき 1月6日 13時～16時  
1月12日  
1月26日
- ▼家庭児童相談日  
とき 毎日 9時～16時  
ただし、土曜日は12時まで  
日曜日、祭日は休みます。  
大洲市福祉事務所
- ▼行政相談日  
とき 1月14日 10時～16時  
大洲市民会館
- ▼税務相談  
とき 1月22日 10時～15時  
大洲商工会議所
- ▼不動産相談日  
とき 毎月15日 9時～16時  
宅地建物取引業協会大洲支部 (東大洲棟) フジエダ内

### 乳幼児健康診査

実施日 該当者  
 1月6日 昭和55年10月生 ※  
 1月13日 55年6月生 ※  
 1月20日 55年1月生 ※  
 1月22日 54年7月生  
 1月27日 53年1月生  
 ※は脈南・脈北地区のみ  
 受付時間 13時30分～14時  
 実施場所 大洲市保健センター

### 休日急患診療

1月1日 大洲中央病院 ☎45551  
 1月2日  
 1月3日  
 1月4日  
 1月11日  
 1月15日  
 1月18日  
 1月25日

### まごころのおくりもの



金一封 新谷町 福本 幸  
 金一封 平野町 滝野 英明  
 金一封 大洲 橋田 輝雄  
 金一封 平野町 尾形 明  
 金一封 喜多山 谷本 長幸  
 金一封 稲積 川口伊太郎  
 二千元(亥の子の謝礼金の一部として)  
 西大洲 関谷子供会  
 (指定配分)  
 金一封(南久米地区社協と市社協へ)  
 北只 藤岡 義雄

### 工業統計調査にご協力を

製造業の皆さん、今年も十二月三十一日現在で「工業統計調査」を実施します。

調査をお願いする製造事務所には、年末年始にかけて調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。  
 なお、調査票に記入された内容は、外部には絶対もらしませんので安心してご記入ください。

— 総務課 —

### 訂正

十一月号五頁の同和教育シリーズの中、二段一行の農地改革を農地解放に二行の小作料を小作農に訂正しておわびいたします。